

まちの話だい

9月3日 | 市内最高齢のご長寿祝福

15日の「老人の日」を前に、106歳で市内最高齢の松島さとさん（川根町家山）のもとを染谷市長が訪れ、ご長寿を祝いました。

2人の孫から花束の祝福を受けた松島さんは「ただただ、ありがたいだけです」と感謝の言葉を延べてくれました。また、同じく106歳で市内2番目の高齢者の伊藤みささんにも、花束などが贈られました。



9月17日 | 髷姿を思い浮かべて

第58回 島田^{まげ}まつりに参加する髷娘の皆さんが、市総合スポーツセンターローズアリーナに集まり、奉納踊りの振り付けを習いました。

3日間にわたり行われた練習には、市内外の子どもから大人まで約60人が参加。浴衣などに身を包んだ参加者たちは、講師のきめ細かな指導のもと、輪を作って、本番さながらに舞い、熱心にお互いの身振り手振りを確かめ合いました。

9月15日 | 大学茶道部合宿で交流

市内での合宿が初となる筑波大学茶道部が、川根地区の茶室棟「杉風庵」に川根中学校の生徒を招き、茶会で交流を深めました。

茶会では、着物姿の大学生がお手前を披露した後、中学生たちが大学生の指導のもと、茶道を体験し作法を学びました。参加した中学生たちは、日ごろ何気なく飲んでいるお茶の伝統・文化に触れながら、その味を楽しみました。





9月25日 | 苦手野菜がおいしく変身

島田第二中学校で、保護者の学びの場・憩いの場「二中コミュ・カフェ」が開催されました。

3回目となる今回のテーマは「食と子育て」。子どもが苦手な野菜を取り入れたバランスの良い食事の調理方法とともに、成長期の子どもの心と体を育てるコツを学びました。

料理を口にしたお母さんたちからは「これなら子どもも食べてくれそう」と大好評でした。

9月20日 | 茶摘採競技大会開催

切山造成地内の茶園で「第4回乗用型茶摘採競技大会」（市農業経営振興会 O-CHA 学研部会主催）が開催されました。

大勢の見学者と茶業関係者が見守る中、3人1組で参加した12チームは、日ごろの作業で培った高い技術を披露。家族や仲間からの声援を受け、刈り跡の均整度や収穫袋の均一度などを競い、茶業の振興と技術の向上を図りました。



9月26日 | 広がる心のバリアフリー

島田市障がい者社会福祉連絡会が「バリアフリーてけてけ隊・秋の島田市商店街探検ツアー」が開催し、約200人が参加しました。

イベントの目的は、障害の有無に関わらず、誰もが地域社会で生活を楽しめるまちの実現。参加者は、高校生・大学生・民生児童委員などのボランティアと協力して、商店街の買い物を楽しみながら地域住民との交流を深めました。